

2021.5.3

Report from
AKATSUKA PARK

赤塚公園武蔵野台地崖線植物モニタリング活動

みどりが躍る！新緑の林



鮮やかな新緑。一口に「みどり」と言っても、陽に照らされて輝くみどりと陰になって落ち着いたみどりと、遠くにあるみどりと近くのみどり……。これほど多彩なみどりを見られるのは今だけです。



写真上は蕾を付けたソヨゴの新葉。左は赤いイロハモミジの新葉が青空とのコントラストをなしている風景（写真は下手）。右は歩道橋から見た大門の林



ニリンソウやヤマブキソウはどうなっている？



ではもうほとんど見られません。5/3にはよ〜く探して残り花が見つかりました。花を取り巻いているのはニリンソウの葉ではなく夏に咲くムカゴイラクサでした（上の写真）。**ヤマブキソウ**も、この写真の花が今シーズンの見納めになるでしょう（右の上の写真）



擬木の下に真っ白にニリンソウが広がっていた林には落葉樹の葉が伸びてきています。連休を過ぎるころにはこの鮮やかな緑も色を濃くして、林は薄暗くなるでしょう。



カマツカの花

4/19 のレポートで「めったに見られない花」として紹介した**カマツカ**。2週間前は



まだ蕾だったのが、5/3にはきれいに咲きました。初めて花を観察しました。大門では、上を見ながら歩くと、高木のユリノキやトチノキの花が咲いています。下の写真は**トチノキ**。

次回のモニタリングは5/10(月) 9:00 ため池公園梅林下スタート。



ただし、この日は板橋区の後期高齢者対象コロナワクチンの接種予約開始日。このご時世、そっちの方が優先です。